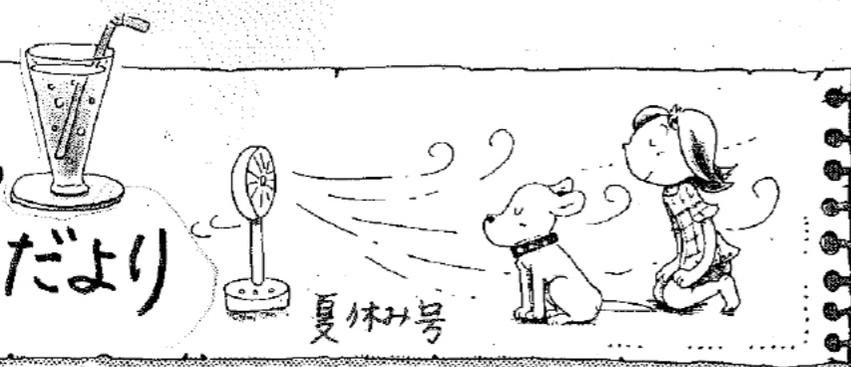


昨日の10倍、兵庫は1994人

百日ぜき患者4万人超

学校の花だんのマリーゴールドやひまわりが青々成長し、夏本番はもう目の前です。今年は春先から百日ぜきが猛威をふるいました。また、近畿地方では過去最も早い梅雨明けとなり、6月から暑さ対策に悩まされました。今年の夏は猛暑で長期戦になると予想されています。これからの季節は特に「熱中症」に注意し、「2025夏」を健康に乗り切りましょう。8/8(木)の上学期の始業式にはみなさんそろって参加してはと思います。

神戸新聞 2025.7.16

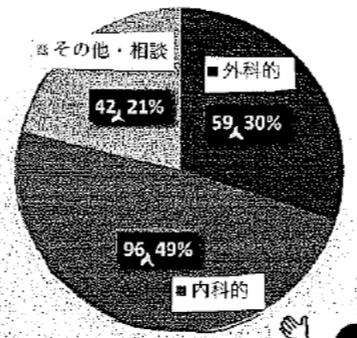


7月

衣中保健室 1学期のふり返り

4/10~7/16現在 来室合計197人(のべ数) 前年比+24人

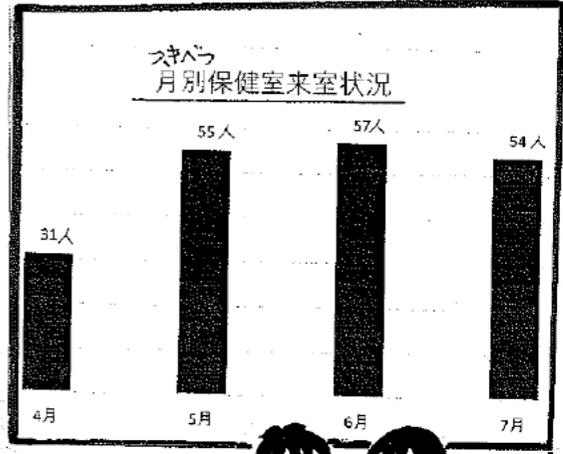
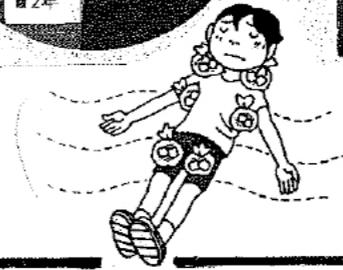
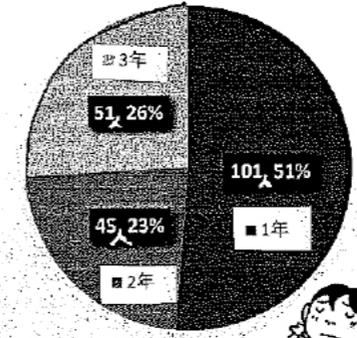
症状別保健室来室状況



- 外科的... けが、切り傷
- 内科的... 頭痛、腹痛



学年別保健室来室状況



熱中症を予防

熱中症搬送 8546人
7/7~13日 兵庫 503人



中学生の必要日水分量 1.5L以上

薄く前に水分補給

夏休みの間に治療を済ませましょう



40日間の長い夏休みを利用して治療が必要な人は病院を受診し、2学期に向けて体調を整えておきましょう。また、命を大切に！水の事故、交通事故、事件等に巻き込まれないように気を付け、健康で充実した夏休みを計画的に過ごしましょう。

夢・実現

大阪関西万博の上空で先週末、一つの夢が実現しました。「大阪の空」に夢を抱いた人のパイロットのお話です。航空自衛隊のアクロバットチームブルーインパルスが万博会場にて展示飛行を行うのは3年ぶりです。その日の飛行に特別な思いを抱いたパイロットがいました。そのパイロットは、大阪で育ったおみ浦さん(仮名)です。おみ浦さんは皆さんと同じ年頃の15歳の時にYouTube(ユーチューブ)でブルーインパルスを見たのが、パイロットを志すきっかけでした。大阪万博の開催を知り、それに合わせて部隊への入隊を希望し、4月の万博の開幕飛行は悪天候で中止となり、涙を飲まされた。万博への飛行を望む声があり、今回のフライトが実現(長年の夢をかえすこと)ができて、3歳の頃から「夢の舞台」のフライトを夢見ていたおみ浦さんは笑顔があらわれていました。「思っていた以上に自分のこの日に向けて頑張ってきた。これが実現できる人に、夢・感動・希望、そして笑顔届けたいなと思います。おみ浦さんとブルーインパルス万博フライトは、今もずっと続きます。

